## **2025年10月15日**(水)

- 08:00-11:00
  - 。 ABP1:アメリカ歯周病専門医試験レビューパート1
  - 。 臨床革新と歯周病研究シンポジウム(第8地区主催) Annual Meeting 2025

### 08:00-12:00

- 。 EV12:AAP/AAP財団/オステオロジー財団再生シンポジウム「組織が鍵」 (チケット制)
- 。 EV1:鎮静と不安管理パート1「あなたは眠くなる…」(チケット制)
- 。 EV24:学術性の向上:AAPジャーナルの査読と執筆(チケット制) <u>Annual</u> <u>Meeting 2025</u>

## • 13:00-16:00

。 ABP2:アメリカ歯周病専門医試験レビューパート2

### 13:00–16:30

。 バリント・オルバン記念競技会
AAP+2aapm.org+2kpcenterforgunviolenceresearch.org+2

## 13:00-17:00

EV2:鎮静と不安管理パート2「あなたは眠くなる…」(チケット制) Annual Meeting 2025

## 🥦 2025年10月16日(木)

- 08:00-10:00
  - 。 GS1:開会全体セッション apcprods.org+1AAP Experience+1

## • 10:45-11:30

- 。 NCE3:デルファイの神託:どの予後システムが有効か?
- 。 IP1:歯周病学の進歩
- 。 NCE1:軟組織合併症からの厳しい教訓
- 。 NCE2:治療が原因より悪化させることはあるか? Annual Meeting 2025

## 12:00-13:00

。 ランチ&ラーニング1 (CEクレジットなし)

#### 13:30–15:00

- 。 IP2:歯周病学の進歩
- 。 FCE3:ロバート・J・ジェンコ 歯周-全身シンポジウム

- 。 FCE2:障害か機会か:レジリエンスが違いを生む
- 。 FCE1:インプラント周囲疾患を予防できるか、それとも手遅れか <u>Annual Meeting 2025</u>
- 15:30**–**17:30
  - 。 GS2:再生:マイクロサージカルアプローチ

## **2025年10月17日**(金)

- 08:00-10:00
  - 。 GS3:AIに挨拶:歯周病学におけるディープラーニングの応用
- · 09:00-12:00
  - 。 EV21:保険パネル:請求提出のベストプラクティス(チケット制) <u>Annual Meeting 2025</u>
- 10:45–11:30
  - 。 AAPF1:AAP財団 未来の歯周病学:臨床歯周病学におけるAIの応用
  - 。 NCE6:組織工学の臨床応用への橋渡し
  - 。 NCE5:カンナビスと歯周病について話す時が来た
  - 。 NCE4:矯正治療における歯周健康の最適化 Annual Meeting 2025
- 12:00-13:00
  - 。 ランチ&ラーニング2 (CEクレジットなし)
- 13:30–15:00
  - 。 FCE5: 歯周再生の新しいアプローチ AAP/EFP共同セッション
  - 。 IP3:ライジングスターズ
  - 。 FCE7:大臼歯部位でのインプラント治療:必要なすべての知識
  - FCE6:歯とインプラントにおける軟組織移植:同じ手法、同じ結果? Annual Meeting 2025
- 14:00-17:00
  - 。 EV22:歯科コーディングワークショップ(チケット制) <u>Annual Meeting</u> 2025+1apcprods.org+1
- 15:30**–**17:30
  - 。 GS4:審美ゾーンにおける単独インプラント:学んだ教訓と再考

# 2025年10月18日 (土)

- 08:00-10:00
  - 。 GS5:専門家に聞く:口腔病理学、口腔医学、口腔放射線学
- 08:00-17:00
  - 。 EV3:歯科衛生シンポジウム (チケット制)
- 09:00-12:00
  - 。 EV23:医療コーディングワークショップ (チケット制)
- 10:30–14:30
  - 。 EV4:教育者シンポジウム:本当に有能な専門家を育てているか? (チケット制)
- 10:45–12:15
  - 。 FCE10:損傷歯の学際的管理
  - 。 FCE9:インプラント部位の増骨:概念の戦い
  - 。 IP4:ペリオ・オープンマイク
  - 。 FCE8:AAP/OF/SEPA共同コンセンサスの初期結果:口腔再建医療における 新技術
  - 。 FCE11:診療室を超えた患者ケアの芸術 Annual Meeting 2025